

## 平成23年第4回定例会 一般質問概要

日程	順	議員名	件 名	要 旨
9月9日 (金)	1	檜和田 正子	長期総合計画まちづくりについて	(1) 住民サービスを続けるために、二丈、志摩支所の存続について。
			住宅リフォーム事業について	(1) 中小業者の仕事確保で地域経済活性化効果について。 (2) エコに限定しないリフォーム制度の対象を広げ、実施することについて。
			再生エネルギー太陽光発電補助について	(1) 個人住宅に糸島市独自対策として補助を実施せよ。
			小・中学校教育環境充実について	(1) 学校ウォッチングで環境充実を求める。 (2) 少人数学級（35人学級）の拡大について
	2	波多江 一正	糸島市地域交通計画について（自主運行バスについて）	(1) 進捗状況と今後の運営方針について (2) 制度の利用内容について
			二丈館、志摩館の開館における今後の運営方針について	(1) 図書館法に定める、図書館の運営の状況に対する評価と情報の提供について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設置及び運営上の望ましい基準（図書館サービスの計画的実施及び自己評価、サービスの指標及び数値目標の設定と住民への公表）（第7条の3および4）について、教育委員会の見解と取り組みについて</li> </ul> (2) 糸島市図書館の基本構想を検討する委員会について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設置時期、委員の構成、人数、市民の公募、専門家の有無</li> </ul> (3) 市民との協働の図書館づくりについて <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民との協働の図書館づくりについて教育委員会の見解</li> <li>・ 図書館見学会と市民の声をきく仕組みについての見解</li> </ul>

3	笹栗 純夫	持続可能な文化芸術振興策について	<p>(1) 市長直属の文化芸術企画推進の独立した機関を設けたらどうか。その機関で、アートイベントの企画内容、運営、予算等の案をつくらないか。そのためにアーツプランナーを配置しないか。</p> <p>(2) アーティストバンクを設立し、芸術家を支援する仕組みをつくらないか。市が行う事業の中に、アーティストのアイデアを採用しないか。</p> <p>(3) 市民が提案する優れた文化芸術的提案に対し資金助成する、地域活性基金（仮称）を設立しないか。芸術国際交流展を実施しないか。</p> <p>(4) アーティストや物づくりの人達で、作り上げる魅力ある空間を提供できないか。旧二町の議場や新館6階の市民サロンなどを活用。</p> <p>(5) 「糸島市文化芸術振興条例」制定と「フレキシブル・アート いとしま」（仮称）都市宣言をしないか。</p>
		聴覚検診体制の充実で認知症予防ができないか	<p>(1) 聴覚検診の実態について伺う。</p> <p>(2) 簡易聴覚チェッカー「ペギーちゃん」を使って、要支援の方、介護認定には至らぬ特定高齢者、老人会の集い、生きがい対策ダイケアなどで簡易チェックして、初期対応できないか。</p> <p>(3) 特定健診時に聴覚検査ができないか。</p>
		地域防災計画で具体的な支援を	<p>(1) 具体的な取り組みの準備段階に入っているが、発災直後の初動で悩んでおられる市民をどう支援していくか。</p> <p>(2) 電気、上水道、下水道が機能停止となった場合を想定し、校区公民館や行政区公民館に発電機や折り畳み式リヤカー、手漕ぎボートなどの配備が必要と考えるがいかがか。</p>
4	江頭 晶子	第1次糸島市長期総合計画第5章「基本目標を実現するための政策」について	<p>(1) 目標1. みんなが健康で元気なまちづくり インクルージョン推進事業について</p> <p>(2) 目標2. 子どもが健やかに育つまちづくり 「生きる力を育む」について</p> <p>(3) 目標7. 地域資源を生かした産業創出のまちづくり 企業の誘致と新産業の創出について</p>

9月12日 (月)	1	三嶋 栄幸	市民窓口について	(1) 繁忙期の休日開庁の成果と課題について (2) 市民窓口の民間委託後の成果と課題について (3) 今後の市民窓口のサービス向上について
			ふるさと納税について	(1) ふるさと納税の現状と課題について
	2	松月 よし子	ごみ処理について	(1) クリーンセンターの燃料等について (2) クリーンセンター長寿命化計画について (3) ごみ減量化推進について (4) バイオマス活用推進計画・バイオコークスについて (5) 九大連携研究助成金助成研究について (6) 飛灰資源化と埋立処分について
			離島振興について	(1) 離島振興法について (2) 離島振興計画の現状と今後の計画
	3	徳安 達成	安全・安心な教育環境の整備について	(1) 登下校時刻メール配信通知システムについて (2) 小中学校の消防設備法定点検について
			糸島市人権教育・啓発基本指針について	(1) 認知症高齢者対策について (2) 高齢者虐待防止について
	4	井上 健作	九州大学を生かしたまちづくりについて	(1) 九州大学との連携協力について (2) 糸島市学術研究都市推進計画について (3) 九州大学との連携・交流事業について (4) 九州大学関係者の定住化促進の現状と取り組みについて (5) 現在（移転第2ステージ）までの取り組みと総括について (6) 重点プロジェクトとしての今後の取り組みについて
			長糸小学校体育館改修事業について	(1) 現在までの事業計画の経過について (2) 学校・地域への対応について (3) 今後の実施計画について

9月13日 (火)	1	古川 忠正	中央ルートの道路建設について	<p>(1) 中央ルートの国道からバイパスまでの事業費の概算はいくらになるのか。</p> <p>(2) 平成37年の糸島市及び福岡市の今宿・周船寺地区の人口予測は何人か。この人たちが中央ルートを利用する割合をどのように分析しているのか。</p> <p>(3) 九州大学の職員や学生の利用者の予測をどのように分析しているのか。</p> <p>(4) 中央ルートは「九大と前原インター南の産業団地を結ぶ道路として必要である」といつていたが、現在の道路で対応できるのではないか。</p> <p>(5) 県は交通実態調査を平成5年に実施している。平成10年に補完調査をした上で将来の交通予測をしている。13年が経過しているが、再度交通実態調査をすべきではないか。</p> <p>(6) 東日本大震災は多大な被害を出した。原発事故も収束のめどが立っていない。中央ルートは今すぐ必要であるのか。</p>
			小中学校のエアコンの設置について	<p>(1) 子ども達は、暑い中で勉強に励んでいる。現在エアコンがない公共施設は小中学校の他にどこがあるのか。</p> <p>(2) 市役所も節電で29度から冷房を入れるようになった。子供たちがよく耐えていると思わないか。</p> <p>(3) 教室の配置や風通しなどで特に暑い教室がある。エアコンを設置すべきであるが、当面扇風機で対応すべきでないか。</p>
	2	吉丸 克彦	松喰い虫(松枯れ)について	<p>(1) 以前松喰い虫について一般質問をしていたが、その後どうなったのか。</p> <p>(2) 駆除の効果はどうであったか。</p> <p>(3) 糸島の白砂青松の海岸についてどのように考えているのか。</p> <p>(4) 松喰い虫を防ぐ取り組みは今後どのようにしていくのか。</p>
			市民を守る防災と九州電力のやらせ問題について	<p>(1) 運転再開をめぐるやらせ問題と糸島市での住民説明会について</p> <p>(2) 最悪の事態に備える防災計画について</p> <p>(3) 九電の「緊急安全対策」と防災専門委員会の役割について</p> <p>(4) 市のエネルギー及び食料自給の状況について</p> <p>(5) 原発依存の電力増強計画について。伊都菜彩の隣に巨大変電所(22万ボルト)はふさわしくない。</p> <p>(6) 防災拠点としての市庁舎について</p>
	3	伊藤 千代子	財政を圧迫する中央ルート建設について	<p>(1) 巨額の建設費用と立ち退きについて</p> <p>(2) 潤地域の水害、騒音、地域分断等と住民説明会について</p>